

誠実

第1学年学年通信
2021年2月12日
第10号

～「1年生」はあと何日?～

「2月は逃げる」と言われますが、今週は学年末テストの発表、来週は学年末テスト、それが終わればもう3月です。時間が過ぎるのが早く感じられるのは、1年生の修了が見えてきたからかもしれません。修了式まであと30日を切りました。残りの時間を大切に過ごし、修了式の日には1年生全員で「有終の美」を飾りたいものです。

職業講話

2月3日(水)5・6校時に地域の方をお招きして、職業講話を行いました。ハウスメーカーや医療関係、スポーツ関係など様々な業種の方から貴重なお話を聞くことができました。夢に向かって努力することの大切さ、仕事に対する責任とやりがいなど、将来のことを考える上で重要なお話ばかりでした。どの講座も、一生懸命にお話に耳を傾けたり、率先して質問したりする姿が見られ、感心しました。また、開閉会行事の司会、あいさつ、講師の方の案内、各講座の司会、接待(湯茶係)などの運営もリーダーの生徒たちを中心に行いました。行事を経験するごとに、人前で堂々と話せたり、全体の動きを見ながらリードできたりするなど、成長してくれています。



～振り返りより～

- ・池内さんの話を聞いて、池内さんの年齢とともに紹介してくださって、何歳のときにどんなことがあったのか、辛かったこと、乗り越えたこと、楽しいことなどいろいろなことが分かりやすかったです。その中でも何回も挫折して、失敗して、でもそのたびに学び生かして、夢に向かってしっかり努力していたことがすごいと思いました。
- ・自分はコミュニケーションを取るのが苦手だけど、看護師になるには、コミュニケーションは大事だと教えてくださったので日頃から心がけようと思いました。知らなかったことも初めて知れてうれしかったです。看護師になる目標に向かって視野を広げて頑張りたいと思います。
- ・高齢化が進むと、介護をする人が必要になってくるので、この仕事がどれだけ社会に必要かが分かった。職業講話を通して、介護の必要性がわかり、やりがいのある仕事だと思った。